

学科名	建築設計科
コース名	
授業科目	建築施工実習 1
必選	選
年次	2年次
実施時期	前期
種別	実習
時間数	30
単位数	1
担当教員	赤石 辰夫
実務経験	有
実務経験職種	建築施工管理
授業概要	実在する工事現場を題材にして、そこに必要な共通仮設および直接仮設を設計し、どのように運用するのか計画を立てる。また、現実の工事現場で用いられた仮設と比較し自分の計画を再検討する事で、仮設計画の技術を向上させる
到達目標	A. 仮設計画に必要な機材や建設機械などの知識を身に着ける。 B. 工事中の安全・衛生を確保することを常に考えることができる。 C. 工事が進行することを想像しながら、仮設計画を立てられる。
授業方法	基本的に自分で考えて施工に関する各種の計画やそれに応じた指示が出せるようになるため、個人ごとに作業をこなして作品にすることを積み重ねる。 また、工事現場の見学を行い、実際の工事現場に触れて作業の流れや職人の動き方、安全に対する対策などについて体感し講義で再確認する
成績評価方法	成果品の評価を 7 0 %、授業への取り組み状況を 3 0 %、として評価する。
履修上の注意	身の回りには建築工事現場がたくさんあるので、興味を持って工事を観察し、できる範囲で写真・動画などで記録すること。学んでいること以外でもよいので、教員に質問すること。
教科書・教材	適宜、資料を配布する。

授業計画	
第1回	ブリッジ組立
第2回	ブリッジ組立
第3回	ブリッジ組立
第4回	仮設計画
第5回	仮囲い設計
第6回	仮囲い計画
第7回	足場設計
第8回	足場設計
第9回	揚重計画
第10回	その他の揚重計画
第11回	土工事の安全
第12回	躯体工事の安全
第13回	仕上げ工事の安全
第14回	安全・衛生管理
第15回	工事現場を見る